

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	道路照明灯LED更新事業	事業番号	019-021
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト						(単位：千円)
	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
	事業費（a）	11,229	28,126	189,650	90,936	151,700
13 財 源 内 訳	国支出金		3,060	75,000		
	府支出金					
	市債		5,200	75,000	36,800	
	その他（ ）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	11,229	19,866	39,650	54,136	151,700
14	人件費（b）	24,600	28,350	28,700	28,700	20,500
15	年間経費(c)=(a)+(b)	35,829	56,476	218,350	119,636	172,200

事業費の内訳									(単位：千円)
		項 目		年度		事業費	うち 一般財源		
16 事 業 費 内 訳		道路照明灯LED化工事		R2	決算	90,085	53,285		
		道路照明灯LED賃貸借（リース）契約		R3	予算	149,700	149,700		
		道路照明灯具産業廃棄物処理業務		R2	決算	851	851		
				R3	予算	2,000	2,000		
				R2	決算				
				R3	予算				
				R2	決算				
				R3	予算				
				R2	決算				
				R3	予算				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費					
17	①	区 分	単位	令和元年度	令和2年度
		リース方式でLED化した道路照明灯の累計灯数	灯	4,748	6,119
		上記①にかかる年間経費	千円	17,496	24,785
		単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	3,685	
備考（算出についての説明等）		年間経費はリース契約にかかる賃貸借料を計上			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	- 平成29年度から令和2年度で国府道のLED化が完了した。 - リース方式による導入費が想定より抑えられたことが要因となり、トータルコストの縮減効果は当初の見込みを上回った。（H29年度からR9年度の10年間で想定される効果額は約2億円）
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	- 平成29年度から令和2年度において国府道ではリース方式による約6,300灯のLED化に取り組み、市域の温室効果ガス排出削減に寄与した。 - 今後も市道のLED化を推進することにより、更なる消費電力の低減及びランニングコストの抑制を図り、低炭素化・省エネルギー化を推進する。